



[トップページ](#) |
 [学校概要](#) |
 [教育活動](#) |
 [行事の様子](#) |
 [配付文書](#) |
 [PTA](#) |
 [学校日記](#) |
 [学年](#)

現在位置: [トップページ](#) > [学校概要](#) > [学校基本情報](#)

校長
挨拶

校
章・
校歌

沿革

教育
目
標・
経営
方針

学校
基本
情報

学校
所在
地・
アク
セス

年間
行事
予定

学校基本情報

児童数

令和4年4月1日現在

学年	学級	児童数
しおかぜ級	2	4
1学年	1	13
2学年	1	12
3学年	1	14
4学年	1	15
5学年	1	14
6学年	1	12
合計	8	84

施設概要

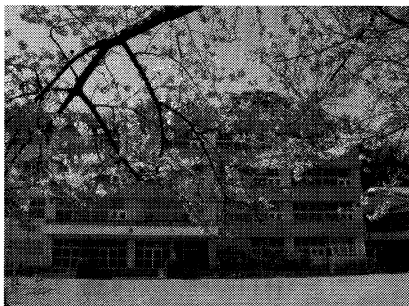
	広さ(平方メートル)
校舎	3,225
校庭	3,100

学年	学級数	児童数		
		全体	学区内通学	学区外通学
1年	1	15	3	12
2年	1	13	1	12
3年	1	14	7	7
4年	1	15	4	11
5年	1	15	7	8
6年	1	12	1	11
合計	8(2)	84	23	61

※学級数の()内の数字は、特別支援学級数です。

本表は、本市から小田原市への聞き取り
を基に作成したものです。

学校の概要



片浦小学校は、小田原市内から南西の方角に位置し、真鶴町・湯河原町に接しています。学区内を白銀山・聖岳を中心とした箱根外輪山が海まで迫り、その海岸線沿いにある石橋・米神・根府川・江之浦の4つの地区から成り立っています。海岸線沿いには、東海道本線・国道135号線が通り、熱海・伊豆方面への交通の要所となっています。気候温暖にして、山麓の緩やかな傾斜地では、昔からミカン栽培が盛んに行われてきました。また、相模湾に面した江之浦漁港では、豊かな海の幸を求め、漁業が営まれてきました。

開校は片浦村と称するようになった大正4年10月24日、と学校沿革史に書かれていますが、古くは4つの村々毎々に、明治6年8月2日に学生発布と同時に開校しています。したがって実際には、130余年の歴史を刻んできた学校といえます。本校の草創期には、詩人の福田正夫先生が「訓導」として在職した学校でもあります。

平成27年には、大正4年から数えて開校100周年を迎えました。

児童数の減少から平成24年度から特認校制度を利用し、市内の児童を受け入れることになりました。

JR小田原駅から2駅6分で根府川駅に着きます。

そこから徒歩7分という近さと、豊かな自然に囲まれた環境の良さ、地域の人々の強力な支援のもと、少人数ならではのきめ細かな指導を進めています。

本校は小規模特認校制度をスタートさせるにあたって、次の4つを約束しました。

- 1 少人数を活かし確かな学力を育成します
- 2 自然環境や伝統を活かし豊かな心を育みます
- 3 地域が一体となって学校を支えます
- 4 放課後の時間を充実させます

4年生以上の全児童で構成している「金管バンド」は本校の伝統が受け継がれているものです。上級生が下級生に演奏の仕方を教えるという伝統があり、トランペットなどの金管楽器を吹くのは難しいという、大人の固定観念を吹き飛ばし、市内ただ一つの金管バンドとして、5月に行われる北條五代祭りのパレードや、しおん職業センターでの夏祭り、片浦地区の敬老会などでも演奏し、社会貢献をしています。

学校の農園は3年生までの児童が、トマトやなす、ピーマンなどの夏野菜や、ジャガイモ、タマネギなども作っています。指導には地域の方がボランティアとして指導にあたり、草刈りなどの作業も地域や保護者の方に協力をいただいています。平成25年度に給食調理場が新設され、農園でとれた野菜が給食の食材の一部として使われています。

放課後にも大きな特徴があります。「放課後子ども教室」が平成24年度からスタートし、6年生までの児童が希望すれば最長午後7時まで子ども教室で過ごすことができます。また、「英会話」や「料理教室」「生け花教室」などが講師の先生方に教えていただけます。自由に遊んで過ごすこともでき、ときには宿題をここで教えてもらうこともあります。土曜日や夏休み・冬休みなども開設され、児童が放課後の時間を安心して楽しく過ごすことができます。

真っ青な海と太陽の光をたくさん浴びて育ったみかんの里、「東洋のリビエラ」と称される片浦地域で、古くから愛されてきた小学校、それが片浦小学校です。

「おはようございます」と、元気なあいさつで始まる一日。少人数であるがゆえに、先生も子どももみんな一緒になってまるで家族のように過ごし、保護者や地域の方からもたくさんの愛情をいただきながら、和やかに、朗らかに、落ち着いた学校生活が営まれています。地域外からの子どもたちも家族が増えたように温かく迎え入れ、生き生きと生活しています。一人ひとりが主人公になれる、そんな学校が片浦小学校です。

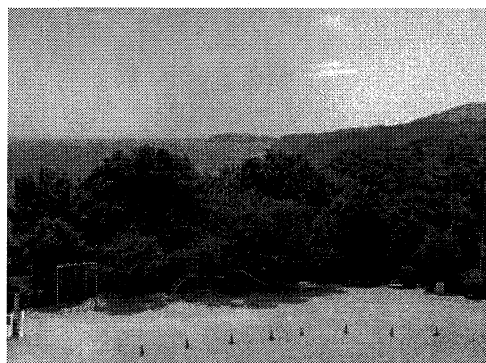


Since 2013/11 ©小田原市立片浦小学校 elementary School All Rights Reserved.

「小規模特認校制度」について

小規模特認校制度とは？

⇒片浦小学校は市内どこからでも通える学校です！



小規模特認校制度は、少人数ならではのきめ細かい指導や地域と連携した特色ある教育活動を行っている小規模校で子どもを学ばせたいという保護者の希望がある場合に、一定の条件のもと、市内全域から児童の入学を認める制度です。

平成24年4月から、片浦小学校において小規模特認校制度を実施しています。希望する場合は、市内どこにお住まいでも片浦小学校に通学することができます。

入学の条件



- (1) 保護者及び児童がともに小田原市内に居住していること
- (2) 小規模特認校の教育活動及びPTA活動に賛同し、協力することができること
- (3) 通学は、保護者の責任と負担において行うことができること
- (4) 卒業までの間、小規模特認校に通学することができること
- (5) 小規模特認校での就学及び通常の学級での学習や活動ができる心身の状況であること

その他

申請者数が募集人数を超えた場合は、原則として、抽選とします。ただし、兄弟姉妹関係については考慮いたします。

小規模特認校を卒業した際の中学校進学については、希望により、居住地の中学校と小規模特認校区の中学校のいずれかを選択できます。（小規模特認校区の中学校を希望する場合は、中学校入学前に手続きが必要です。）



【ご案内】小規模特認校 片浦小学校 について PDF形式：684.2KB

学校の様子を知りたい方は？



見学を希望する方は、事前に片浦小学校（電話 0465(29)0250）に連絡し、日程の調整をお願いします。

関連情報リンク

[片浦小学校ホームページ](#)

片浦小学校

住所	神奈川県小田原市根府川534
TEL	0465-29-0250

アクセスマップ

[>> 大きい地図を表示](#)

小田原駅

からの

[ルートを検索](#)

最終更新日：2022年12月09日

[なぞり検索ON](#)[印刷](#)[ツイート](#)[noteで書く](#)[いいね！](#)[シェアする](#)

この情報に関するお問い合わせ先

教育部：教育指導課 教育相談係

電話番号：0465-46-6034

パソコンからのお問い合わせは次のリンクから

[教育部：教育指導課へのお問い合わせフォーム](#)[教育部：教育指導課のページはこちら](#)

小田原市役所

住所：〒250-8555 神奈川県小田原市荻窪300番地（郵便物は「〒250-8555 小田原市役所〇〇課（室）」で届きます）

電話：0465-33-1300（総合案内）

Copyright (C) Odawara City, All Rights Reserved.

小規模特認校制度の入学の手続について

小田原市教育委員会 教育指導課

1 入学の条件

- ・保護者及び児童が小田原市内に居住していること
- ・小規模特認校の教育活動及びPTA活動に賛同し協力することができること
- ・通学は、保護者の責任と負担において行うことができること
- ・卒業まで通学することができること
- ・小規模特認校に就学及び通常の学級での学習や活動ができる程度の心身の状況であること

2 募集人員

新1年生 13人（学齢は、令和5年4月時点）

- ・小規模特認校としての特色を活かすため、1学年の児童数は、学区内の通学者（2人）を含め15人とします。
- ・申請者が募集人数を超えた場合は、原則として抽選により入学を承認する児童を決定します。
ただし、在学児童の弟妹が入学を希望した場合は、これを優先します。

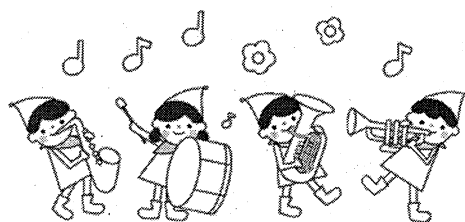
3 入学申請手続の流れ

(1) 学校見学〈授業公開〉

10月26日（水）

※見学は、原則として学校公開日に行ってください。

※日程が合わない場合は、片浦小学校に相談してください。



(2) 面談

期間：11月1日（火）～30日（水）

① 片浦小学校との面談

申込先：片浦小学校（29-0250）

② 教育委員会（教育指導課の指導主事）

申込先：教育指導課（33-1684）

※それぞれ、お子様と一緒に面談してください。（必ず電話等で日時を予約してください。）

(3) 入学申請書提出

提出先：教育委員会 教育指導課（市役所5階）

提出期間：11月1日（火）～12月1日（木）

※片浦小学校及び教育委員会との面談を行った上で申請書を提出してください。

※入学申請書には、教育委員会が受付番号を付番します。抽選になった場合、受付番号順に抽選します。

(4) 抽選

日時：12月5日（月）午後7時～

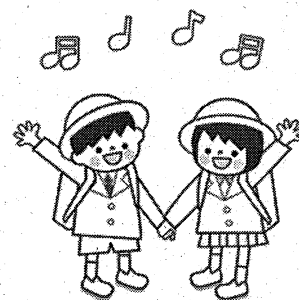
場所：小田原市役所 大会議室（7階）

※申請者数が募集人数を超えた場合は、抽選となります。

(5) 入学の決定

12月中に「小規模特認校入学承認書」を送付します。

1月下旬に「就学通知」を送付します。



4 その他

- ・小規模特認校を卒業した際、中学校は希望により、居住地の中学校と小規模特認校区の城山中学校のいずれかを選択できます。
- ・城山中学校を選択する場合は、別途、手続が必要です。

《 参 考 》

小規模特認校 過去の募集状況

入学年度	学区内 児童数	募 集 児童数	応 募 児童数	兄 姉 優先枠	抽選	
					当選	落選
平成30年度	5	10	21	1	9	11
平成31年度	4	11	17	5	6	6
令和2年度	7	8	15	3	5	7
令和3年度	1	14	12			
令和4年度	3	12	18	7	5	6

メモ